

### 棕野菜帆さんが町長賞受賞

第1回須恵町読書感想文コンクール（須恵町教育委員会主催）がこのほど行われ、2月22日（月）に表彰式が役場で行われました。

このコンクールで、棕野菜帆さん（須恵中・1年）が町長賞を受賞しました。

これは、子どもたちが本に親しむことにより、読書のすばらしさを体験させ、読書の習慣化を図ることなどを目的に行われたものです（7ページ参照）。

この他に表彰された人は次のとおりです（敬称略）。

- 教育委員長賞 高月 友美（須恵東中・1年）
- 教育長賞 中野 時華（第三小・3年）



表彰された児童と生徒

- 図書館長賞 倉地 由実（第一小・6年）
- 校長会長賞 浦田 基照（第二小・6年）

### もう小学校に行ってもいいですよ

幼稚園や小学校などで、3月中旬から下旬にかけて卒園式や卒業式が行われました。

3月16日（火）には、南幼稚園（高須良枝園長）で卒園式が行われました。修了証書授与後、高須園長先生は「今渡した修了証書は、みなさんが幼稚園でいろんなことを学び、もう小学校に行ってもいいですよという印です。これからも感謝することを忘れないでください。」とあいさつをされていました。

卒園・卒業生数は次のとおりです。

- 幼稚園 ○南幼稚園 42人 ○東幼稚園 44人
- かやの保育所 24人
- アザレア幼児園 50人



「ありがとう」の感謝のことばと一緒に修了証書を保護者に手渡す卒園児

- 小学校 ○第一小学校 105人 ○第二小学校 95人 ○第三小学校 54人
- 中学校 ○須恵中学校 163人 ○東中学校 81人

### 丸山さんにも修了証書

城山区にお住まいの丸山治美さんが、3年間の中学校聴講生生活を修了され、3月11日（木）に修了証書の授与が行われました。

丸山さんは、平成19年度に須恵東中学校（荒木照信校長）の聴講生として入学されました。学年は1年生で科目は数学を選択され、以降、毎年学年を進級し、今回3年間の聴講生生活を終わらせるものです。

中学校卒業式を前にした同日に、卒業式の練習のため体育館に集まった生徒を前に、荒木校長から修了証書が授与されました。丸山さんは「初めてのころは、テストを受けると血圧が上がる気がし



生徒が見守る中、荒木校長から修了証書が授与される丸山さん

ていました。3年間は早かったですよ。ばたばた過ぎました。」と話されていました。

### 食生活を改善して30年

須恵町食生活改善推進協議会（長澤道子会長）が設立30周年を迎え、2月16日（火）にアザレアホール須恵で記念式典が行われました。

同協議会は、昭和55年に当時の田原利信町長の元で健康課と同時に誕生しました。農業や食品添加物を使ったものが出回る中で、自然食や有機農業に注目するものでした。

式典は、歴代同協議会会長や会員など約300人が出席して行われました。

同協議会推進員の第1期生、印藤ヨシ子さんは「当時は、国や県とは違った健康づくりを目指して食改（食生活改善推進協議会）を創りました。正しい知識を勉強して、町内の行事には玄米を

使った料理を出していました。」と話されていました。



30周年を迎えあいさつを行う長澤会長

使った料理を出していました。」と話されていました。

### 平和への願いを届けよう

須恵第三小学校（安河内文彦校長）の6年生児童が、卒業式を前にした2月に壁画の制作を行いました。

これは、総合的な学習「平和への願いを未来に届けよう」の時間を利用して、自分たちの平和への思いを絵にしたものです。壁画の場所に選ばれたのは、一の浦交差点そばの九州自動車道下のトンネル内。高さ約2メートル、横約42メートルの巨大な作品です。

作業を行なった児童たちは、カップに手袋姿で大小の筆を使い分けながら、地球や太陽、ひまわりや風船など、見事な絵を描いていました。



ていねいに色を塗る児童

### 消防団が火災訓練

須恵町消防団（長澤慎二団長）による火災訓練が、3月7日（日）に皿山公園で行われました。

この訓練は、火災発生時の出動や水利の確保、各分団の連携強化などを目的に行なったものです。

この日の訓練は、山火事の発生を想定して、火災の発生を知らせるサイレンと粕屋南部消防署からの無線を合図に、各分団から消防車両9台と約150人の団員が出動しました。

現場到着後団員たちは、機敏な動作で池の水を水利にしホースを結合するなどして各分団間で中継を行い、2方向から放水を行いました。



機敏に動く団員